

\* 医師の診断を受け、保護者が記入した登園届が必要な感染症

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌治療を開始する前と開始後1～2日間	抗菌薬内服後24時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水泡・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
感染症胃腸炎	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが、数週間ウィルスを排泄しているので注意が必要)	嘔吐・下痢などの症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1カ月程度ウィルスを排泄しているので注意が必要)	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水泡を形成している間	水痘と同様
突発性発しん		解熱し機嫌がよく全身状態がいいこと

\* 場合によっては医師の診断や治療が望ましい感染症（登園届は必要としない）

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
伝染性膿痂しん（とびひ）	湿潤な発しんがある間	発しんが乾燥しているか、湿潤部位が覆える程度の物であること（皮しん・痂皮が湿潤している間は接触による感染力が認められる）
伝染性軟属腫（水いぼ）		掻きこわし傷から、滲出液が出ている時は被覆すること
アタマジラミ症	発症から駆除開始し数日間	駆除を開始していること